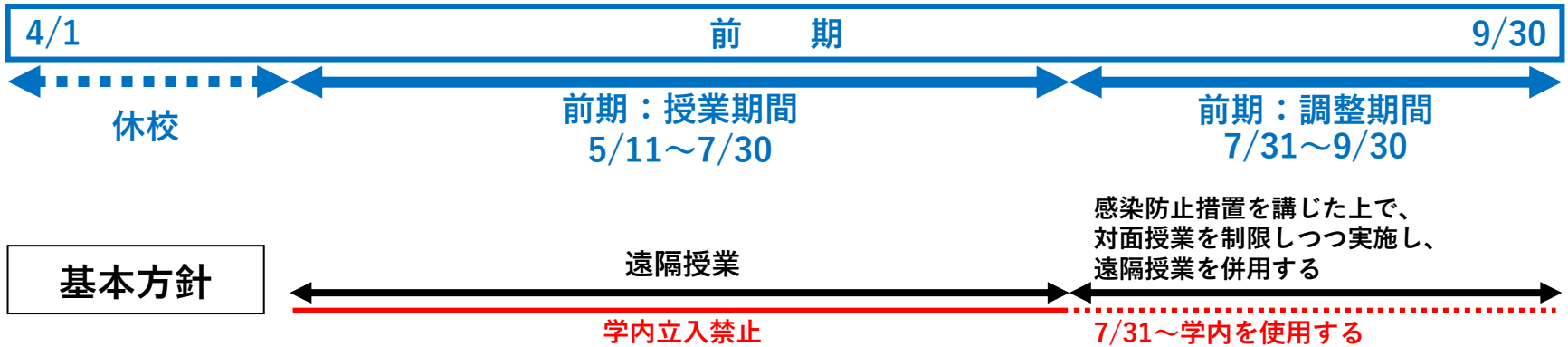


前期における授業実施の方針と今後の日程

[金沢美術工芸大学：2020年4月27日現在]



現時点では、遅くとも7月31日(金)からの調整期間より、学内での授業が可能になると想定しています

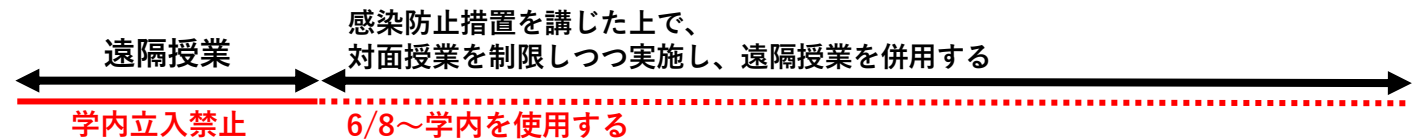
また、9月30日(水)までを調整期間として、補講や集中講義などで前期授業の不足を補うこととします

早期に状況が改善した場合

活動指針における
《レベル1》

感染の収束が見込まれ、かつ危険性が大幅に減少した場合は、右記の時点で検討し、学内使用の程度を判断

- 5月中に《レベル1》となった場合
6/1(月)頃の時点で検討し、6/8(月)から開始する学内使用の程度を、慎重に判断します



- 6月中に《レベル1》となった場合
6/29(月)頃の時点で検討し、7/6(月)から開始する学内使用の程度を、慎重に判断します

